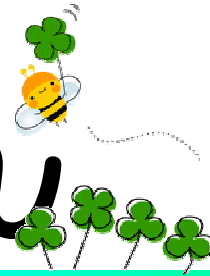


風しんぶん



楽しく便利で 環境にもやさしい 自転車の魅力発見



フォーラム会場

3月15日(土)、前日までの雨も止みサイクリング日和となったこの日、静岡文化芸術大学にてまちづくりフォーラムを開催いたしました。

今回のテーマは「自転車のまちづくり」～人と環境にやさしく～。環境と聞くと地球温暖化や砂漠化、土壌汚染や酸性雨など様々なことが思い浮かばれると思いますが、今回は人にも地球にも環境にも優しい自転車について討論会を行いました。

話題提供として宮川潤次先生(静岡文化芸術大学大学院教授)より

「自転車で街を楽しむ」- 街なかの交通ネットワークを考える - と題してお話をいただきました。人と環境にやさしい自転車や人が道路の主役だった頃のお話、また米国カリフォルニア州デービス市のビレッジホームズなどの具体例を紹介していただきました。宮川先生は、「私たちは自然に恵まれた地球の環境を汚染しているという自覚を持って、生活に自転車を取り入れるよう心掛けていくべきである。」と話されています。



コルナゴフェラーリ

次のワイワイ座談会では様々な角度から自転車に関わっている方たちにお話しをしていただきました。



ワイワイ座談会での様子

サイクルツーリズムの魅力～自転車によるスローな地域づくり～ 佐藤雄一さん(NPO法人スローライフ掛川理事)

数年前に旧掛川市ではスローライフを地域のまちづくりの中心に据えて、地域の資源を活用しながら自分たちの手でまちづくりを行い、地域を価値のあるものにしていく事を目的に『スローライフシティ宣言』が出されました。掛川市は適度な高低差のある里山が多く、その里山をうまく利用してスローライフを楽しもうと考えています。

自転車まちづくり研究会 須藤敦司さん(日本都市計画家協会)

現在は市民運動としても自転車のまちづくりが注目されていますが、道路構造が全く改善されておらず走行には不便な点が多いです。自転車は車道を走行するのが原則ですが、交差点近くでは右折帯の関係で自転車の走行する幅がとれないため歩道でも走行可能とするべきであり、その場合段差を解消して車道と歩道をスムーズに行き来できるようにするという提案をしています。

自転車販売店の立場から 御園井智三郎さん(ミソノサイクル)

自転車を販売する際、提案をしながらお客様に提供するように心掛けています。人力でありながらいかに速く、軽く、楽に走れるか、という自転車の原点を忘れずに、多種ある中から最適なものを提案し、さらにその自転車で走る場を提供したいと考えています。

その後の意見交換では自転車通勤者に割り増し手当を与えたり、通学路と同様に通勤自転車路を設置したりして、車から自転車へ移行しやすい条件を整えていくべきとの声もありました。

展示コーナーでは、コルナゴ社・フェラーリ社共同開発の超高級自転車(189万円!!)やワンタッチで畳める折りたたみ自転車などが来場者の注目を集めていました。



地域のまちづくり



自分たちのまちのこと、自分たちで考えよう！

まちづくりセンターでは、より快適で住みやすいまちにするため、地域住民が自ら考え、話し合い、実現する「地域のまちづくり」を応援しています。そんな地域のまちづくりが市内各所で行われていますが、今回は西区入野町の臨江山(りんこうやま)地区にスポットを当ててみました。

臨江山地区

佐鳴湖の景観と調和した、
安心・安全・快適な生活環境を！



当地区は昭和40年代の土地区画整理事業により道路、公園などの基盤整備が行われた閑静な住宅街です。平成時代になってから整備された隣接する大平台地区では、地区計画、風致地区、景観形成地区などが指定され、建物の建て方や土地の使い方に関する細かいルールが定められていますが、道を一本隔てた臨江山地区では、細かいルールは定められていません。そこに昨年、地区内に大型マンションの建設計画が浮上したことをきっかけとして、地域住民の話し合いにより地域の実情に合ったルールづくり(地区計画)が必要であるとの考えから、臨江山まちづくり協議会が設立されました。協議会は2/8付けで市の認定を受け、現在では毎月2回のペースで勉強会を重ねています。

2月24日には、まち歩きが行われました。普段何気なく歩いている自分たちのまちでも、みんなで話しながらじっくり見て歩くといろんなことに気がつきました。「交通量が少なく閑静な住宅街だね」「意外と共同住宅、駐車場、空き地が多いね」「ブロック塀や擁壁が多いね」「見通しの悪い危険な交差点も多いね」…etc.



毎月2回、地元の公民館で勉強会を開いています

既存の住宅地であり個々の宅地の規模も違うので、隣接地区のルールがそのまま適用されるわけではありませんが、今後、勉強会を重ね、地区の現状を把握し、話し合いにより地域に合った自分たちのルールを考えていく予定です。



木枯らしが吹く寒い日でしたが、みんなでまち歩きをしました



まち歩きの後は、みんなで気付いたことを話し合いました

♪あなたのまちの自慢を教えてください♪



昨年度から引き続き行なっていました「まちづくりキャラバン」も旧舞阪町をまわり全地区終了しました。今回は舞阪の結果と全地区の結果をご紹介します。拡大した新市域へ向けてセンターをPRするとともに、それぞれのまちの自慢の“お気に入りの場所”をみなさんに教えていただきました。今後、地域のPRに活用していきます！

おいしい舞阪まるごと体験フェアにて

平成 20 年 1 月 20 日(日)

～あなたの住むまち“旧舞阪町”のお気に入りの場所を教えてください！～

上位 5 位は・・・

第1位	弁天の花火	83票
第2位	鳥居のけしき	38票
第3位	舞阪漁港	24票
第4位	潮干狩り(表弁天)	23票
第5位	海浜公園	14票



1位は言わずと知れた夏の先陣をきって7月の第1土曜日に行なわれる弁天島の花火大会。
2位の鳥居をバックに見る花火は、地上からみても海上からみてもとても美しい光景です。
全体的に浜名湖周辺を選ばれた方が多く、海底遺跡が発見されたこともあり、昔から海と人との関わり合いが深いまちのようです。

**まちづくりキャラバン
あなたの街自慢アンケート**

広がって 魅力一杯の浜松市
旧12市町村のイベントで聞いた
各地の自慢の場所 No.1 は...

【水窪】山住神社

【引佐】竜ヶ岩洞

【天竜】くんま水車の里

【春野】明神峡

【三ヶ日】乎那の峰

【細江】姫様道中桜並木

【浜北】森林公園

【舞阪】弁天島の花火

【雄踏】亀崎ファミリーランド

【浜松】浜松城公園

浜松まちづくりセンター祭

2008年3/1(土), 2(日)

第6回

まちづくりを楽しんでもらいたい!
まちづくりを大切に思ってもらいたい!
まちづくりを知ってもらいたい!
そんな思いを込めました!

3月の第1土・日に第6回浜松まちづくりセンター祭を開催しました。市民グループの皆さんによる日頃の成果発表や展示など、誰もが楽しむことができる参加型のイベントとなりました。

今年は昨年を上回り、2日間で約1,200人もの方々にご来場いただきました。

ご参加されたグループのみなさん、スタッフとしてお手伝いして下さったみなさん、多くの方のおかげで無事開催することができました。ご協力ありがとうございました。

『打 X(ダックス)』さんによる勇壮な和太鼓でセンター祭が始まりました。雨も吹き飛ばし力強さでした。



☞「ポッチャ大会」

(浜松ポッチャ倶楽部cool)

パラリンピックの競技種目を体験しました。



☞「子どもたちと朗読を通じて交流」

(かたつむりの会)

子供たちは目をキラキラさせて笑顔でお話を聞いていました。



☞「樹を見て歩こう」

(NPOグリーンデータバンク)

市民の木など街なかの木々を説明を聞きながら見て歩きました。



☞「アメリカンフラワー」

シナマイロールを作ろう

(箕輪美貴子さん)

ディップ液にワイヤーの枠をつけるとキレイな花の出来上がり。



☞「絵本の読み語り」

(ことばの勉強会)

みんな絵本の世界に引き込まれていました。



☞「スプレーアート」

(絵描き XIN-イグジ-)

今年は数名のアーティストの方と来場者の方との合作でした。



☞「スタンプラリー」

(CSN)

センター中をスタンプを探してぐるぐる。苦労して景品をもらいました。



☞「わんちゃんふれあい広場」

(静岡犬猫ネットワーク&ゼロの会)

わんちゃんに触れることで動物の命の尊さを学びました。



☞「おりがみで作ろう！」

(鈴木厚子さん & 遠州おりがみ会)

今回は王冠やパラソルなどを作りました。



☞「はままつ再発見

まちなみ史跡めぐり」

(浜松観光ボランティアガイドの会) 龍禅寺仁王門跡など約7km、説明を聞きながら回りました。



☞「バザー！」

(笠井共生活動センター)

いろいろな商品があり、お客さんもお持ち帰り。苦労して景品をもらいました。



☞「子育てセミナー

～家庭教育講演会～」

(ソウルメイト)

子どもへのしつけについてお話をいただきました。



☞「口上「外郎売(ういろうり)」

(浜松ナレーション研究会)

早口言葉で話すところは大変迫力があり「すごい」の一言でした。



☞「つみき」でまちづくり

(静岡県建築士会

浜松支部まちづくり委員会)

子供たちの自由な発想で素敵なまちが生まれました。



☞「タオルを使ってぬいぐるみ

フェルト布で小物を作ろう！」

(森下結城子さん)

タオルで可愛らしいさきを作りました。



☞講座「エコライフって

何だろう？」

(NPOエコライフはままつ)

環境問題は身近なところから考えようなど、お話をいただきました。



🏠「カラーセラピー診断」
(街の色彩を考える会)
カラーセラピーは特に女性に大人気でした。自分でも気が付かない気持ちを知ることができてスッキリ?!



🏠「作ってみよう!防災グッズ」
(NPOはままつ子育てネットワーク びびび)
皆さん防災には関心が高いようで様々な年代の方が作っていました。



🏠「かえっこパズル」
(NPOころころねっと浜松)
自分のおもちゃとおもちゃを交換したり、工作をしたり、みんな楽しそうでした。



🏠「大工村~木工教室&丸太伐り&釘うち体験他」
(浜松建築業組合)
販売していた折り畳み長いすが売り切れていて残念そうに帰られた方もいらっしゃいました。



🏠「第5回まちはびっくり箱だぁ!! ~アートで異文化交流」
(まちはびっくり箱だぁ!!実行委員会)
遠州縞のハギレを切って貼って世界で一つだけのポストカードを作りました。



🏠「竹細工教室&展示」
(はままつ竹資源利活用ネットワーク研究会)
今年も竹を利用して参加者が竹とんぼを作ったり、竹ネットの方が作った花器などを販売しました。



🏠「綿くり・綿打ち体験&石ケンのいらない布巾販売」
(NPOガラ紡愛好会)
子ども大人も綿くりを楽しそうに体験されていました。



🏠「紙芝居おしっことうんちをしよう&おしうんクイズ」
(静岡コンチネンス学習会)
子供たちにおしっことうんちの大切さが伝わりました。



🏠「ペットボトルキャップを使ってみんなでひまわりを咲かそう!!」
(ひまわり2525プロジェクト)
ペットボトルのキャップを再利用してみんなで様々な絵を描きました。



🏠「ピエロのパフォーマンス」
(すまいるんぐ&ピボカ)
かわいいピエロさんたちによるパフォーマンスやバルーンアート。会場内のいろいろなところで出でて皆さんを笑顔にしていました。



🏠「つなぎちゃんPR頒布」
(NPOアクション・シニア・タンク)
思いを伝える小道具のつなぎちゃん。しかもジッパーの役目もあり、かわいいだけではなく優れたものです。



🏠「台所から省エネ!!」
(浜松友の会)
主婦の皆さんは「鍋帽子」に興味をひかれていました。環境にも家計にもやさしい鍋帽子は主婦の味方ですね。



🏠「ミニ・パザー&チャリティ茶席&世界遺産ビデオ上映」
(世界遺産の会)

ミニ・パザーには掘り出し物からおしゃれな品物まで色々なものが並び、みなさんに好評でした。またチャリティ茶席で頂くお抹茶ではホッと癒されました。



🏠「姫街道松並木写真展=姫街道松並木周辺のいま・むかし」
(姫まつプロジェクト&姫街道の松並木を考える会)
姫街道の写真を見ながら葵乃銘品工房の開発商品である紅茶を試飲。紅茶とお煎餅のセット商品は完売するほどの売れ行きでした。



🏠「パンダ」
(浜松モザイカルチャー世界博2009協会)
多肉植物でつくったパンダ。皆さん近くまで来て何で出来ているかじっくりご覧になっていました。



🏠「地域の茶の間 てまえみそ」
新鮮のお野菜やお菓子、そば善哉など多種多様なものを販売していただきました。地域の茶の間というネーミングがぴったりなお店。皆さんぜひ、中沢のお店にも足を運んでください。



🏠「ケーキ屋クンちゃん」
パウンドケーキの中には期間限定で販売していたものもありました。ビスコッティやクッキーなどもあり、目移りしてしまうほどでした。

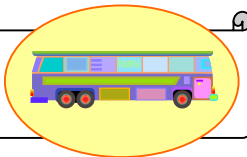


その他にも様々な展示がありました。普段活動されている内容を皆さんに知っていただくことが出来ました。スタッフの方がいる展示では、来場者が熱心に質問していました。

ありがとうございました



まちづくり活動視察研修ツアー



<てまえみそでのランチ>

平成 20 年 1 月 28 日(月)にまちづくり活動視察研修ツアーを行いました。
 浜松まちづくりセンターに登録する『まちづくり関係団体』は、福祉・環境・子育て・文化など 18 分野・127 団体に上ります。日ごろ各方面で積極的に活動する各団体の活動現場にじかに触れていただき、その拠点を視察して理解を深めていただくために研修会を行ないました。今回は市議会議員、市の職員を中心に約 20 名の方にご参加いただきました。



<志都呂の竹林>

今回はぶらっとほーむ浜松さん(NPOやSOHOの共同事務所)・てまえみそさん(食を核にしたコミュニティレストラン)・志都呂竹林協議会さん(竹林里山の整備と竹資源の活用)・NPOころころねっと浜松さん(子育て支援のフリールーム)の 4 箇所を訪問しました。

様々な課題を抱えていましたが、やはり人材の確保と資金の確保が主な課題となっているようです。活動されている方皆さんが生き活きされていたのが印象的でした。

受賞作品が決まりました♪

中高生以上の部



『国際都市 浜松』
八幡小嶋クラブ
八幡中学校



『音楽の街へ～浜松の明日～』
KAKURO art club
神久呂中学校

第6回まちづくり作品コンクールを開催し、3 / 1のまちづくりセンター祭にて表彰式を行ないました。

「こんなまちになったらいいね！」をテーマに“住んでみたいまち”“今住んでいるまちがこうなったらいいな”などを表現した作品を募集しました。

センター祭では、各部の入賞者の表彰、入賞作品の展示を行いました。

みなさん、おめでとうございます。

小学生の部



『大きい街の下で』
渥美組
浜松江之島高等学校



『はまフェスタ』
ふんけり
浜松江之島高等学校

最優秀賞

『雲とつばさの街』
青島秀一さん
(大平台小学校)



♪新たに加盟した関係団体♪

(3月20日現在)

NO.	団体名	まちづくり活動の分野	紹介
147	特定非営利活動法人 浜松日本語日本文化研究会	文化	多文化共生社会の実現を目指し、日本語や日本文化研究、外国人への日本語支援、外国人子供への学習支援を行なう。
148	浜松音声表現活動研究会	文化	生涯学習の一環として人と人をつなぐ話し言葉を通じて、会員相互の親睦を図り豊かな生活を送ることを目的とする。
149	浜松ろうあ協会	福祉	会員相互の親睦と協力により聴覚障害者の生活と権利を守り、福祉増進を図ることを目的としている。



まちづくり夜楽塾

12月～3月

第64回 「秋祭りから見てきたカナ?ふるさと有玉」 12月6日(木)



お話は・・・川合總吉さん
高林 一 さん
(有玉南町川原村まちづくり活性委員会)

地域のコミュニティと歴史が凝縮された『祭り』を手掛かりに、自分たちのまちを見直し、大切に思う心を育てようと有玉の歴史伝承を活動の一つとして取り組んでいます。

有玉は、玉を投じて出来たとか。その物語を紙芝居にして、学校や自治会で上演すると「何か自分でも出来ることはないか。」と思い始める人がいるそうです。また、その玉が祭られていると言われる有玉神社の歴史や有玉神社を代々守ってきた高林家との関係など大変興味深いお話でした。ちなみにその玉は、生まれた時から誰もが持っているそうです。その玉が濁らないよう、日々磨いていきたいものです。

第65回 「健やかな人生と社会を目指す」 1月24日(木)

新老人の会は会長の日野原重明先生を人生のお手本として新しい老人の生き方を追求している。「老人」とは肉体的高齢を指すが、「新老人」とは生き甲斐を持った知恵のある老人を指す。積極的に努力して友達を作り、精神的豊かさのある生活を送る為に、「互いに思いやれる友達を作る」「楽しく刺激を受けるような趣味を始める」「忍耐力を付けていく」を目標に活動している。
静岡支部では毎月1回「輝きサロン」を開設し、会員の交流と学びの場として様々な講座を開催している。会員の私たちは最後の瞬間まで認知症にならないことを目標に、心と肉体の健康を心掛けている。



お話は・・・室久敏三郎さん
(新老人の会静岡支部世話人代表)

第66回 「昭和のモノクロ写真が語る、まちの個性」 2月20日(水)



お話は・・・堀内秀哲さん
(中野町を考える会)

中ノ町の歴史はとても古く、室町時代の宝徳3年にさかのぼります。東海道の町の中でも栄えており、栄えていた印に中ノ町村とすでに町がついていました。

昔、製材の町として繁盛していた様子などを天竜川や東海道などの写真を見ながら中ノ町の歴史について説明をしていただきました。中ノ町を考える会の皆さんは住民アンケートや写真展の実施、国1拡幅工事に伴う周辺環境整備の要望、ロゴマークやキャッチコピーを公募決定などまちづくり活動に日々奮闘されています。

第67回 「今春卒業する大学院生によるまちづくり研究発表」 3月5日(水)

静岡文芸大学大学院に在学中に行ったまちづくり研究を発表しました。まちづくり教育として船越小学校6年生とワークショップを実施。大学院生が考えた課題を小学生と学習することで、まちの歴史や未来を子供の目線で考え、まちづくりに活かしていくのが目的。浜松市より依頼を受け、野口公園の休憩施設のデザインを東小学校6年生と共同で考えました。外観ではなく機能性を重視し誰でも自由に安らげる施設とすることをテーマにしました。また、各自の修士論文「下北沢の小劇場と街路に関する研究」(竹内さん)、「現代日本住宅の街路側の壁面平面ラインの研究」(池ヶ谷さん)を発表しました。参加者は個性豊かな内容に興味深く聞き入っていました。



お話は・・・竹内美奈子さん
池ヶ谷真由さん
(静岡文化芸術大学大学院)

サロン展示のご案内

姫街道松並木写真展 ～松並木のいま・むかし～

【展示期間】平成20年5月15日(木)～6月1日(日)

午前9時～午後9時30分(火曜日を除く)

それは、平成15年の春のある朝、高さ20m以上の一本の松の木が、突然倒れたことから始まりました。沿道住民・自治会・商店街・NPO・市会議員の有志らが集まり、姫まつプロジェクトが立ち上がりました。

浜松の文化財である、姫街道の松並木と、周辺街並みのいま・むかしを、写真でお伝えします。

主催：姫まつプロジェクト・姫街道の松並木を考える会



これからのまちづくりイベントのご案内

夜楽塾 『猫基金 Help!ニャッ(地域猫を増やさない!命の大切さ)』

人も飼い主のいない猫も幸せになる為に地域に生息する猫の不妊手術費用の一部を助成する活動を紹介しします。

【と き】平成20年5月22日(木)午後7時~8時30分

【と ころ】浜松まちづくりセンター

【講 師】新見正子さん(捨て犬!捨て猫!ゼロの会)

【申 込】当日、直接センターへお越しください。

武術太極拳競技大会

6/29 (日) 9:00~17:00

第 62 回浜松市民スポーツ祭兼

第 15 回浜松市武術太極拳競技大会

【場所】浜松市 可美公園総合センター体育館

【内容】浜松市武術太極拳連盟に所属する約30団体、約450名が各レベル・種目等に分かれ団体戦及び個人戦を競い合います。

【主催】浜松市武術太極拳連盟

友愛セールのご案内

6/10 (火) 10:30~11:30

【場所】浜松友の家 浜松市中区富塚町849

【内容】浜松友の会では恒例の友愛セールを行います。会員が持ち寄った中古衣料、日曜雑貨、ギフト(タオル・食器・食料品等)があります。また、友の家に常備している食品、雑貨、書籍もありますのでどうぞ皆様お越しください。

【問合せ】473-7941 浜松友の会

楽校案内

4/13 (日) 森の島竹林で(小雨決行)
竹の子掘りと
竹を使ってものづくり
1人500円(要予約・保険代他)
AM10:30~PM3:00 事務局集合

4/13 (日) お米づくり共室(塩水選)
AM9:30~AM10:30 事務局にて
1人200円(一般500円)

4/20 (日) お米づくり共室(苗代づくり)
PM1:30~PM4:00 事務局にて
1人200円(一般500円)

5/18 (日) お米づくり共室(田植え)
AM10:00~PM2:30 小雨決行
1人200円(一般500円)保険代他

浜松まちづくりセンター通信「はままつ風しんぶん」

発行:浜松まちづくりセンター(平成20年3月)

430-0929 浜松市中区中央1-13-3

(財)浜松まちづくり公社(指定管理者)

☎053-457-2616 FAX053-457-2617

メール:h-m-c@msi.biglobe.ne.jp HP:http://hamamatsu-machi.jp/center/

浜松まつり会館前広場フリーマーケット

4/20 (日)・5/18 (日)・6/15 (日)

【時 間】10:00~14:00

【募集数】50店(県西部在住の方)

手持ち出店 1,500円 車出店 2,000円

予約制(当日出店は不可)

【連絡先】浜松リサイクルネットワーク

090-6597-5488

雨天の場合は中止です。

樹を見て歩こう

5/25 (日) 10:00~12:00

【集合場所】浜松北高等学校正門前

【参加費】300円(保険料・資料代) 先着25名

【内容】浜松北高正門前をスタートして、遊歩道(旧奥山線)を通り、東照宮を見、新川沿いに東へ向かい、まちづくりセンターでゴールとなります。

【お申込み・問合せ】457-2616(まちづくりセンター)

【主催】NPO法人 グリーンデータバンク

【問合せ】NPO縄文楽校 053-439-5847 TEL・FAX共

ブプリの森づくり

AM10:00~PM2:00(無料)

毎週火曜日 三幸町・大原町・豊岡町 木・花の手入れ
森の楽校 企画・運営

ものづくり・炭づくり・食物づくりなど

AM10:00~PM3:00(無料)

毎週木曜日 商品開発などしています。のぞいてね!

喫茶席
フリー

木・日 AM11:00~PM3:00

営業します。“喜びのお金をまわそう”
(会員価格にて提供します)

コーヒー
たんぼぼコーヒー

どうぞ
よろしく。

縄文茶(和菓子付)
縄文おやき(仮称)

